

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	141 自治振興経費	会計	01	一般会計
基本	63 住民自治活動を活性化させる	款	02	総務費
施策		項	01	総務管理費
		目	14	自治振興経費
		細目	101	自治振興経費
		細々目	01	自治振興経費
基本計画該当頁		205		行革大綱の重点事項番号
担当部課	コード 602000 名称 島ヶ原支所 生活環境課	評価者 氏名	山本正彦	連絡先 59 - 2109 (内線)

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
地区委員及び市民 (対象件数)	自主活動の振興を促進し、市と市民の連携の媒体として自治会を通じ市政への協力を得る。
根拠法令・要綱等	
開始年度 平成 年度	関連事業
終了年度 平成 年度	
本年度事業内容 地区委員会を5回開催し、行政との連絡調整を計った。 地区委員数 8人	状況変化等 経費については、自治会組織で運営している。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	継続	単独	事業類型	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
地区委員連絡会議	回	目標 実績 6回	目標 実績 6回 5回	6回	6回
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
自治会加入率	世帯数を分母とし、自治会加入世帯数を分子とする比率を指標とする。	%	目標 実績 100 100	目標 実績 100 100	100	100
			目標 実績	目標 実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	地区委員会との連絡調整を図り、行政の円滑な運営と自治振興を推進するため必要である。
有効性	4	地区への啓発、取りまとめは、地区委員(地元区長)が重要な役割を果たしており、自治会活動及び事業を進めるうえで有効である。
達成度	3	ほぼ計画どおり達成できた。
効率性	4	必要最低限の経費で実施しており、経費削減の余地はない。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	地区委員会と自治協議会との連絡調整を図る。

年度	進捗状況	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容		
		事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額
	委託	需用費		(千円) 373	需用費		(千円) 45												
	工事																		
進捗率 (%)		事業費計(A) 373			事業費計(A) 45			事業費計(A) 45			事業費計(A) 45			事業費計(A) 45			事業費計(A) 45		
事業投入人員		人件費(B)	0.7	人 5,040	人件費(B)	0.7	人 5,040	人件費(B)	0.7	人 5,040	人件費(B)	0.7	人 5,040	人件費(B)	0.7	人 5,040	人件費(B)	0.7	人 5,040
フルコスト (A)+(B)		5,413			5,085			5,085			5,085			5,085			5,085		

事業費(人件費除)の財源内訳

(A) 事業費	373	45	45	45	45
Aの財源内訳					
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
受益者負担					
その他					
一般財源	373	45	45	45	45
計	373	45	45	45	45
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				